

ひろか

だより

第373号

令和5年8月22日

発行

弘果 弘前中央青果株式会社

TEL 0172-27-5511

弘果

臨時社員・短期アルバイト

急募

詳細は各社へ
お問い合わせください

弘果

津軽
りんご市場

令和5年産りんご開市



弘果りんご開市の様子

午前8時30分より行われた開市には買参人約200人、生産者約800人が来場しました。競売前に行われたセレモニーでは、葛西静男社長の挨拶、弘果りんご買参人共進会葛西万博会長の音頭による手締め、弘果りんご連絡協議会須藤恵司会長による乾杯が行われた後、競売に移り、上場された2218箱(前年比84.9%)が競り落とされました。会田一男専務は今日の開市を振り返り「猛暑が続く、昼夜の寒暖差も大きく、着色管理が厳しい中、生産者の方々の努力により、着色、品質ともに良いりんごが上場されました。相場も堅調に推移し、良いスタートが切れました」と話しました。これから出荷が本格化するりんごについて「春先の気温の影響で開花が10日以上早くなり、一部の園地では霜害やカラマツが見られるものの、適度な降雨もあり肥大は順調に推移しています。昨年の様な災害が無ければ、収量、品質ともに期待が持てます。今後とも猛暑が予想され、着色管理等、作業が大変になると思いますが、品質・食味のいいりんごを出荷していただ

弘果

令和5年産りんごの開市が8月1日、弘果、津軽りんご市場において行われ、極早生種「夏緑」「祝」「花祝」が上場されました。入荷数量は、春先の気温が高めに推移して開花が早まったものの、両市場合わせて3165箱(前年比84.8%)と前年を下回り、全体的に堅調な取引となりました。

恵司会長による乾杯が行われた後、競売に移り、上場された2218箱(前年比84.9%)が競り落とされました。会田一男専務は今日の開市を振り返り「猛暑が続く、昼夜の寒暖差も大きく、着色管理が厳しい中、生産者の方々の努力により、着色、品質ともに良いりんごが上場されました。相場も堅調に推移し、良いスタートが切れました」と話しました。これから出荷が本格化するりんごについて「春先の気温の影響で開花が10日以上早くなり、一部の園地では霜害やカラマツが見られるものの、適度な降雨もあり肥大は順調に推移しています。昨年の様な災害が無ければ、収量、品質ともに期待が持てます。今後とも猛暑が予想され、着色管理等、作業が大変になると思いますが、品質・食味のいいりんごを出荷していただ

弘果(8月1日開市市況)

品種		高値	中値	安値
花祝	令和5年度	32,400	10,800	4,320
	前年比(%)	100.0	100.0	114.3
祝	令和5年度	9,720	6,480	4,320
	前年比(%)	105.9	109.1	114.3
夏緑	令和5年度	7,560	5,400	3,780
	前年比(%)	107.7	100.0	100.0

津軽市場

午前8時30分より行われた開市には買参人約40人、生産者約480人が来場しました。競売前に行われたセレモニーでは、八木橋宏弥社長による挨拶、津軽りんご市場峰會竹谷保会長の音頭による手締め、津軽りんご市場連絡協議会葛西直人会長による乾杯が行われた後、競売に移り、上場された947箱(前年比99.3%)が競り落とされました。

津軽りんご市場(8月1日開市市況)

品種		高値	中値	安値
花祝	令和5年度	19,440	10,800	7,560
	前年比(%)	81.8	100.0	100.0
祝	令和5年度	6,480	5,400	3,780
	前年比(%)	92.3	90.9	100.0
夏緑	令和5年度	7,560	5,400	3,780
	前年比(%)	107.7	100.0	100.0

話し、今後について「春先の強風の影響によるサビ果の発生が懸念されますが、生育順調で食味が良好という予測から、今年も青森県産の引き合いが高まる」と期待しており、生産者の皆様には今後も高品質で食味が良いりんごの出荷をお願いいたします」と話していました。

トレサビセンターよりお知らせ
 「お問合せ」☎0172(29)4184

「早生種」りんごの収穫が間近となっております。
出荷予定の方は収穫前に申請をお願いします。
 詳細は次の通りです。

【場所】 弘果及び津軽市場トレサビセンター
【時間】 8時~17時
 事前にご記入の上、書類を一式持参して下さい。
 ※休日は休みとなりますが、8月30日、9月6日、13日は営業致します。

トレサビセンター混雑状況配信します!!
 配信期間8月17日~9月30日まで
 弘果・津軽両トレサビセンターの混雑状況を弘果総合研究開発(株)のHPで公開します。
 トレサビセンターへ来場する際にご活用下さい。
 混雑状況緩和の為、WEB登録も活用ください。

Web登録はこちら

Web配信はこちら

津軽で育ったおいしい桃

つがりあんピーチ

選果機を使用した信頼の品質

当社オリジナルブランド「つがりあんピーチ」は、選果機を使用して糖度・着色・内部障害を測定し、各等級に選別して販売しています。今年産は、従来の「川中島白桃」「紅錦香(くにか)」に「さくら白桃」に加えて、「あかつき」「まどか」等、対象品種を拡大し、8月5日から選果を行い、販売がスタートしました。

保険の見直し・プランのご提案等
お気軽にご相談ください!

取扱保険種類	取扱保険会社
【損害保険】 自動車、火災、傷害(生産者傷害保険含む)、賠償責任、自賠責	【損害保険】 東京海上日動、損保ジャパン、あいおいニッセイ同和
【生命保険】 医療、がん、死亡等	【生命保険】 東京海上日動あんしん生命、三井住友海上あいおい生命、エヌエヌ生命、日本生命、SOMPO ひまわり生命

カーリースの紹介業務もはじめました

弘果コスモ保険サービス(株)

TEL 0172-29-3353/FAX 0172-27-3411

売れっ子メールサービス登録受付中

弘果、津軽りんご市場で実施している「売れっ子メール」は、販売された商品の値段を、その日のうちに生産者の皆様の携帯電話等へメールで送信するサービスです。希望される方は携帯電話等をご持参の上、各社精算所までお越しください。

市況の電話によるお問い合わせは、伝票番号を確認いたしますので、お手元に必ず荷受書をご用意ください。

つがりあんピーチ 選果の様子

今回の対象品種拡大について、果実部中嶋智取部長は「近年は、各品種とも前進出荷傾向にあり、旧盆需要も含めて有利販売に努め、量販・拡販を進めていきたい」と話していました。

選果機を使用した信

頼の品質「つがりあんピーチ」は、生産者の労力軽減、所得向上を目的にブランド展開をしています。興味をお持ちの方は、当社果実部までお問い合わせください。

選果の後箱詰めされたつがりあんピーチ

「農」の「業」を継ぐ

期待の後継者



石岡 怜さん (23)
りょう
 【就農年】 2021年
 【作付状況】 りんご・2畝

家業である「農業」に希望を見出し、夢に向け努力する期待の後継者を紹介します。

【園地所在地】 弘前市小沢

【きっかけ】 学生時代はバスケットボールに熱中し、県内の強豪校に進学し全国大会に出場する等、まさに「バスケット」の学生生活でした。その様な生活の中でも、時間があれば手伝いをしていた、家業であるりんご栽培にも関心を抱いていました。そして進路を決める際は、意外にも葛藤がなく、家業継承を念頭に、青森県営農大の果樹課程に進みました。そこで理論と実習から果

樹について学び、卒業後は満を持して就農しました。【現在】 実際のりんご生産現場は、手伝いや農業系学校での勉強とは違い、自分もしくは一家の収入源として「農業で飯を食っていく」という覚悟が必要でした。その事で、一つ一つの作業に対しても真剣に取り組む、且つ効率化を考える等、農業経営という意識が芽生えたと思えます。日々勉強とは良く言われますが、試行錯誤しながら経験を積んでいきます。

自身の農業ビジョンを確立させることが第一です。規模拡大や省力化に向けたスマート農業の導入、6次産業化等、考えていることは沢山ありますが、まずはやるべきことから着実に始めていきたいと考えています。

【座右の銘】 「何をやりたか(will)、何をやるべきか(must)、何が出来るか(can)を考える」特にビジネスにおいてモチベーションを維持したり成果を出しやすくしたりするため活用される枠組みです。この考え方を仕事やプライベートにも応用して、プランを構想し、目標達成に向けて励んでいます。

津軽りんご市場第24回仮装盆踊り大会



4年振りの開催で大盛況
 津軽りんご市場において、8月17日、第24回仮装盆踊り大会が4年振りに開催されました。りんごの豊作を願い、地域の交流を深める目的で1997年から始まった大会は、2019年の開催を最後に、2020年から22年までコロナ禍による中止を経て今年、満を持しての開催となりました。大会に先立ち、りんご豊作祈願祭が行われた後、大会の幕が上がりました。特設会場には約1500名の観客が集まり、出場した仮装部門17組、踊り部門5組、個人の部5名が、「どだればち」の生演奏に合わせて踊りを披露しました。出場者は、趣向を凝らした衣装を身にまとい、目頃から練習した踊りや合間にパフォーマンスを行う等、会場を沸かせました。審査の結果、団体の部仮装部門は「新聞でパリコレ」、踊り部門は「いつの???踊り子」、個人の部は「藤桜」がそれぞれ大賞を受賞しました。

「農福連携」を推進 就労支援マッチング事業



弘果では、りんご農家の労働力不足と障がい者の就業支援を結びつける事を目的として、弘果りんご園において、障がい者の方々が作業を行い、各々の作業特性を見極める取り組みを行っています。この取り組みは「就労サポートひろさき」「NRS TAGE」両事業所の協力の下、行われています。弘果が業務請負契約を交わし、弘果りんご園で行われる作業を、同社担当者が業者個々の仕事に対して評価を行います。各作業段階に於ける作業員の特性や、配慮する点を把握するために、その作業に応じた評価内容が設けられています。事業所の担当者はこの取り組みについて「農業と福祉のマッチング『農福連携』の取り組みを進めていく上で、課題となることはまだ沢山あります。しかし、作業を通して個々の障害の特性を見極められた上で、適材適所の配置で仕事ができれば、雇用の機会を創出できると思います」と話し、弘果りんご園の葛西剛取締役は「農福連携」が進むことで、高齢化や労働力不足に悩む農家にとっては担い手の確保ができ、障がい者の方々にとっては新たな就業の場の開拓になるなど、双方の課題が解決へ向かうきっかけになると思っています。今後は雇用側の受け入れ態勢構築を図っていききたい」と話していました。

りんぼう Kururinbou



「廻りんぼう」でつる回しを行う山田さん
 弘果物流では、肥料や資材等、営農に必要なアイテムを多数販売しています。その販売する商品の中で、高所作業の一つである、りんごの「つる回し」の効率化を図る画期的な商品「廻(くる)りんぼう」が知で大活躍しています。同商品を使用している、弘前市一町田の山田秀樹さんは「高所のつる回し作業でも梯子が要らず作業ができることで、省力化につながっています。また、初めてつる回しを行う人でも簡単に作業ができ、作業時間短縮で経費削減につながります」と話していました。弘果物流の担当者は「材質と形状に大きな特徴があり、メーカーも試行錯誤してこれにたどり着いたと聞いています。使用感も良く、作業効率アップが期待できますので、是非お役立てください」と話していました。生産者が、その実用性を実感し、販売担当者が自信を持ってオススメする、つる回し作業の強い味方「廻りんぼう」のお問い合わせは弘果物流までお願いいたします。

(株)弘果物流
 ☎ 0172-27-1800

りんご集荷場オープンのお知らせ

<p>津軽市場 【期間】 9月1日～11月27日 【休み】 休市日の前日 【時間】 午前9時～午後6時 五所川原集荷場 0173-29-3343 福山 ※北都観光本社倉庫そば</p>	<p>弘果 【期間】 9月1日～11月30日 【時間】 午前10時～午後6時 【休み】 休市日の前日 小沢集荷場 090-7529-3736 ※アップルロード沿い</p>
<p>【時間】 午前10時～午後6時 鶴田集荷場 080-5744-5050 廻堰 ※水元保育園そば</p>	<p>目屋集荷場 070-2022-1905 中野 ※山福アップル敷地内</p>
<p>鱒ヶ沢集荷場 080-5744-5048 建石 ※旧建石小学校敷地内</p>	<p>岩木集荷場 090-1398-1415 熊嶋 ※小山内タイヤ商会隣</p>
<p>平賀集荷場 080-5224-7684 ホーマックスーパーデポ平賀店向かい</p>	<p>浪岡集荷場 080-1833-1461 女鹿沢小学校前</p>
<p>鬼沢集荷場 090-2988-2855 鬼沢 ※(株)丹藤鬼沢SS・北部配送所隣</p>	<p>大鰐集荷場 080-3149-3657 蔵館 ※国道7号線沿い・北伸工機隣</p>
	<p>十面沢集荷場 080-4411-8759 旧修齊小学校跡地</p>